

やんばる国立公園

亜熱帯の森やんばる
多様な生命育む山と人々の営み

やんばる国立公園は、沖縄島北部に位置し平成28年9月15日に33番目の国立公園として指定されました。国内最大級の亜熱帯照葉樹林が広がり、琉球列島の形成過程を反映して形成された島々の地史を背景にヤンバルクイナなど多種多様な固有動植物及び希少動植物が生息・生育し、石灰岩の海食崖やカルスト地形、マンクローブ林など多様な自然環境を有していま

す。また、このような自然環境の中での日々の暮らして育まれてきた伝統的なやんばるらしさが息づく人文景観が特長です。やんばる国立公園では、このような亜熱帯の大自然を舞台に、景勝地めぐり、トレッキング、カヌー、川遊び、ドライブなどのレジャーが盛んに行われており、訪れる公園利用者へ良質な自然とのふれあいの場・機会を提供しています。

指定	2016年9月15日
面積	17,352 ha (陸域のみ)
	沖縄県

水の風景を楽しむ



塩屋湾



辺戸岬

山や植物を楽しむ



与那覇岳



ASMUI Spiritual Hikes

文化・暮らしにふれる



安田シヌグ



塩屋湾ウンガミ祭

生き物に会う



ヤンバルクイナ



ケナガネズミ

Itinerary

EVで巡る、世界でここでしか会えない
生物たちが共生する

“奇跡の森やんばるの軌跡”に触れる旅

～山々が連なり、森が広がる地域～を意味する「やんばる」。ここには、ヤンバルクイナやノグチゲラなど世界でここにしか生息しない動物や植物などの多様な固有種が密接な関係を保ちながら生息しています。

亜熱帯照葉樹林の森の中をガイドと共に観察したり、世界最北の熱帯カルスト地形を歩き、大陸と陸続きだった古代からの地形の成り立ちと固有の生物が生息する関係性に迫ります。ナイトネイチャーウォッチングでは、ガイドの案内により、夜の神秘的な森の生物に出会うだけでなく、生物保護活動も体験できます。「本然一体」と捉えるやんばるの地域文化に触れ、通常では体験できない“やんばるの魅力”に迫ります。

webサイトへ



Day 1

沖縄本島最大級の
マングローブ林を
カヌーに乗って観察し、
夜は神秘的な森を観察

10:00 ● 那覇空港

 EVレンタカー

昼食

14:00 ● 東村ふれあいヒルギ公園散策

14:30 ● マングローブカヌー体験

17:30 ● ホテル・夕食

 EVレンタカー

19:00 ● ナイトネイチャーウォッチング

世界自然遺産でもある
「やんばる」の生物保護活動も
体験できます

 EVレンタカー

22:00 ● ホテル

Day 2

リポートレッキングと
やんばる最大の魅力！
やんばる固有の生物や
地元文化とのふれあい

10:00 ● ホテルロビー集合

 EVレンタカー

10:40 ● 道の駅おおぎみ
やんばる森のビジターセンター
360°ドームシアター・ランチ
(または弁当購入)

 EVレンタカー

12:30 ● ター滝リポートレッキング

14:30 ●  EVレンタカー

15:00 ● ネイチャーガイドツアー

やんばるの森の自然や
生き物を観察できる3コース

 EVレンタカー

18:30 ● 農家の郷土料理作りと体験型夕食

 EVレンタカー

21:30 ● ホテル

Day 3

琉球列島の形成過程を
想像しながら、奥深い沖縄の
自然崇拜と自然の恵みを満喫

10:00 ● ホテルロビー

 EVレンタカー

10:30 ● 大石林山
ASMUI Spiritual Hikes
(旧大石林山)トレッキング

亜熱帯カルスト地形の成り立ちや
生息・生育する動植物の観察などを
通し、やんばるの大自然を満喫！

12:30 ●  EVレンタカー

ランチ

(国頭村の地魚食堂・大宜味村の
地元新鮮素材をつかった沖縄郷土料理)

那覇空港へ

(那覇に泊まって那覇の夜を満喫、
そして、高速船に乗ってケラマブルーの
慶良間諸島国立公園へ)

お問い合わせ

沖縄奄美自然環境事務所

location 〒900-0022
沖縄県那覇市樋川1丁目15番15号
那覇第一地方合同庁舎1階

TEL 098-836-6400

MAIL NCO-NAHA@env.go.jp

やんばる自然保護官事務所

location 〒905-1413
沖縄県国頭郡国頭村字比地263-1

TEL 0980-50-1025

MAIL RO-YANBARU@env.go.jp